



しみんけんしょう  
市民憲章とは...?

きょうとししみんけんしょう わたくし まち 豊かにするために、市民の守るべき規範として、昭和31年に市民の皆様の手により制定されました。今日まで、住みよいまちづくりのために大切にしたいみんなの約束ごととして大きな役割を果たしています。市民憲章は全国600以上の都市で制定されていますが、京都市の市民憲章が日本で最初にできた市民憲章と言われています。

しみんけんしょう  
つまり市民憲章とは

まちをよりよく、もっと好きになるために  
大切にしたいみんなの約束ごとです。

声に出して読んでみよう!

きょうとししみんけんしょう  
京都市市民憲章

わたくしたち京都市民は、国際文化観光都市の市民である誇りをもって、わたくしたちの京都を美しく豊かにするために、市民の守るべき規範として、ここにこの憲章を定めます。  
この憲章は、わたくしたち市民が、他人に迷惑をかけないという自覚に立って、お互いに反省し、自分の行動を規律しようとするものであります。

わたくしたち京都市民は、

- 美しいまちをきずきましよう。
- 清潔な環境をつくりましよう。
- 良い風習をそだてましよう。
- 文化財の愛護につとめましよう。
- 旅行者をあたたかくむかえましよう。

五箇条と言われる  
5つの約束ごとで  
定められているよ。

昭和31年5月3日制定

この市民憲章を日々の暮らしに生かし、より具体的な行動につなげていただくため、毎年「京都市市民憲章推進協議会」で定めた、「推進テーマ」と5つの「実践目標」とともに、身近に取り組むことができる「行動例」を紹介しています。「市民力」「地域力」などのあらゆる京都の力を合わせて、明るい未来を切りひらき、「京都に住んでいてよかった」と感じる魅力あふれるまちづくりを進めていきましょう。

歌ってみよう!

市民憲章が制定された頃、市民憲章の歌は市内の小学校で歌われていました。楽譜を見てみんなで歌ってみましょう。

あかるく

きょうとししみんけんしょう うた  
京都市市民憲章の歌

渋谷 光明 作曲



わ た く し た ち きょう と し みん は



- |                  |             |             |               |
|------------------|-------------|-------------|---------------|
| 1. う つ く し い     | ま ち を       | き ず き ま し ょ | き ず き ま し ょ う |
| 2. せ い け つ な     | か ん き ょ う を | つ く り ま し ょ | つ く り ま し ょ う |
| 3. よ い ふ う       | し ゅ う を     | そ だ て ま し ょ | そ だ て ま し ょ う |
| 4. ぶ ん か ざ い の   | あ い ご に     | つ と め ま し ょ | つ と め ま し ょ う |
| 5. り ょ こ う し ゃ を | あ た た か く   | む か え ま し ょ | む か え ま し ょ う |

きょうとししみんけんしょう へいせい ねんど  
京都市市民憲章 平成30年度 5つの実践目標

へいせい ねんどすいしん ゆいじ しゅうねん れきし なま みらい ひら  
平成30年度推進テーマ：明治150周年・歴史に学び未来を拓く ～進めよう市民が主役のまちづくり～

1

しぜん やまの びかん まも  
自然やまの美観を守り、  
緑豊かな美しいまちにしましょう。

家の周辺や道路などの掃除を心がけ、ごみのポイ捨てをしないようにしましょう。  
また、緑豊かなまちのために、緑化活動に取り組もう。



2

ちきゅう の 未来を守るため、  
身近に出来る環境にやさしい取組から実践しましょう。

エコバッグやリユース食器の使用、食べ残しなどの「食品ロス」をなくすなど、  
地球にやさしい暮らしを意識しよう。まずは、ごみを減らすところから。



3

ちいき の つながりを大切に、  
誰もがいきいきと暮らせるまちをきずきましよう。

京都の最大の強みは「地域の力」。町内会や地域活動に積極的に参加して、  
ご近所付き合いを深めよう。互いに支え合えるつながりが大事。



4

世界に誇る京都の文化や伝統を  
大切に守り伝えましよう。

京都にたくさんある文化財や伝統文化、歴史を見て、触れて、体験してみよう。  
日本の文化を次の世代まで守り、世界へ発信していくことは私たちの大切な役目。



5

旅行者との心の触れ合いを大切に、  
京都ならではの「おもてなし」を実践ましよう。

国内外からたくさんの観光客が訪れるからこそ、思いやりのある声掛けや心配りなど  
京都らしい「おもてなしの心」を。互いにちょっとした心づかいができれば。



できることから始めよう!

今日からはじめる行動例 (できることをチェックしてみよう)

- |                                                            |                                                              |                                                    |
|------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ごみやたばこの吸殻等の<br>ポイ捨てをしない。          | <input type="checkbox"/> 使いきり、食べきり、水ぎりの<br>「生ごみの3きり運動」を心がける。 | <input type="checkbox"/> 和装や京都の食文化に親しむ。            |
| <input type="checkbox"/> 身近な公園や街路樹などの緑を育てる。                | <input type="checkbox"/> 公共交通機関を利用する。                        | <input type="checkbox"/> 伝統文化の鑑賞など、<br>文化への理解を深める。 |
| <input type="checkbox"/> マイバッグ、マイボトルなどの<br>エコグッズを使用する。     | <input type="checkbox"/> 町内会に参加するなど、<br>地域とのつながりや交流を大切にする。   | <input type="checkbox"/> 京都の魅力<br>国内外から訪れる人に伝える。   |
| <input type="checkbox"/> 日常的な門掃きを心がける。                     | <input type="checkbox"/> 自転車は交通ルールや<br>マナーを守って運転する。          |                                                    |
| <input type="checkbox"/> 歩きながら携帯電話を使用しないなど<br>携帯電話のマナーを守る。 | <input type="checkbox"/> 手付かずの食品や食べ残しをなくす。                   |                                                    |

その他の行動例については

京都市市民憲章

検索